



東海エリア クルマ社会データ 2023年版

<関東、関西、東海地区 移動交通手段 比較>

NO.1 RADIO STATION

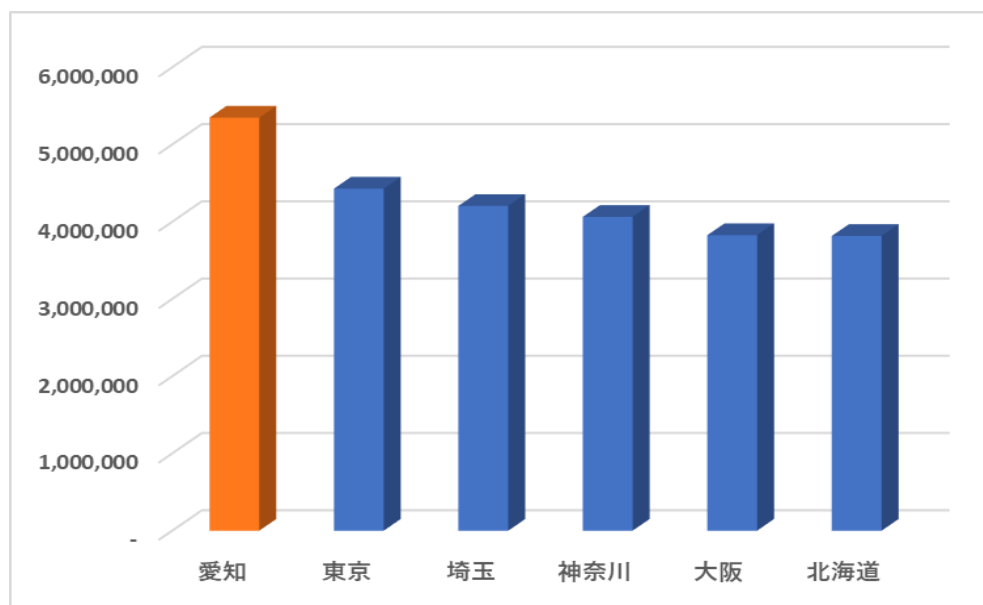
ZIP-FM 77.8

2023年 2月

◆自動車保有台数

自動車“保有台数”は、愛知県がNo.1！

都道府県別・車種別自動車保有台数（軽自動車含む） 令和4年10月末現在					
		乗用車	貨物車	乗合車	合計
1	愛 知	4,223,211	790,287	9,910	5,348,993
2	東 京	3,145,183	669,651	15,405	4,429,314
3	埼 玉	3,246,904	642,037	9,864	4,205,339
4	神 奈 川	3,071,637	570,574	11,471	4,064,159
5	大 阪	2,803,025	672,521	10,086	3,827,123
6	北 海 道	2,811,239	676,783	12,730	3,816,855

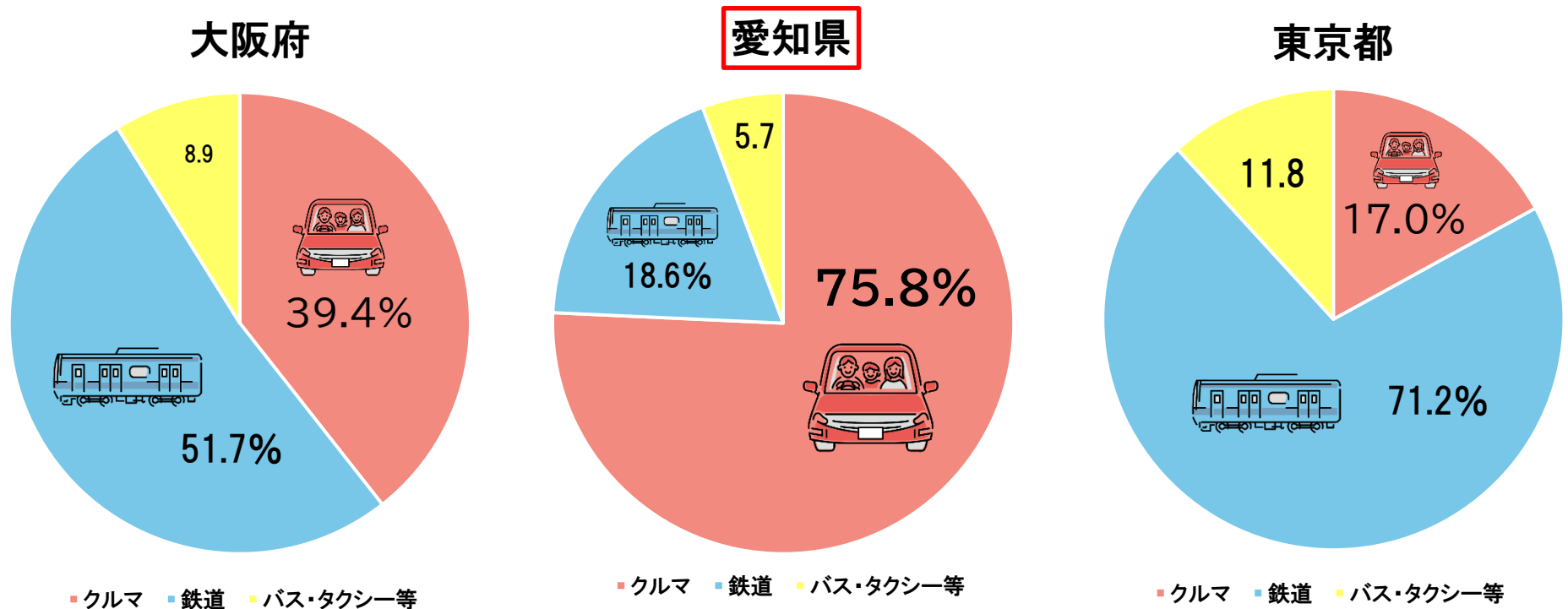


資料：一般財団法人 自動車検査登録情報協会
都道府県別・車種別自動車保有台数（軽自動車含む）
令和4年10月末現在

<https://www.airia.or.jp/publish/statistics/number.html>

愛知県の交通手段は、約76%がクルマ

愛知県は、東京都や大阪府と比べて、クルマでの移動が通勤、通学など圧倒的に多いのです。

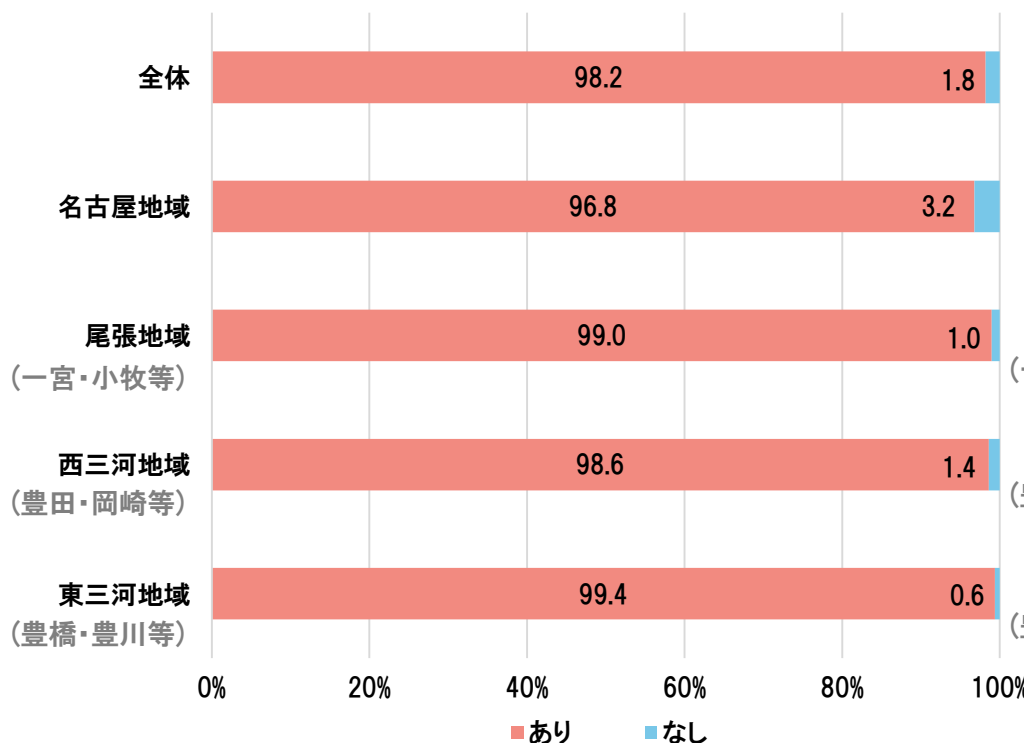


◆愛知県の自動車保有率

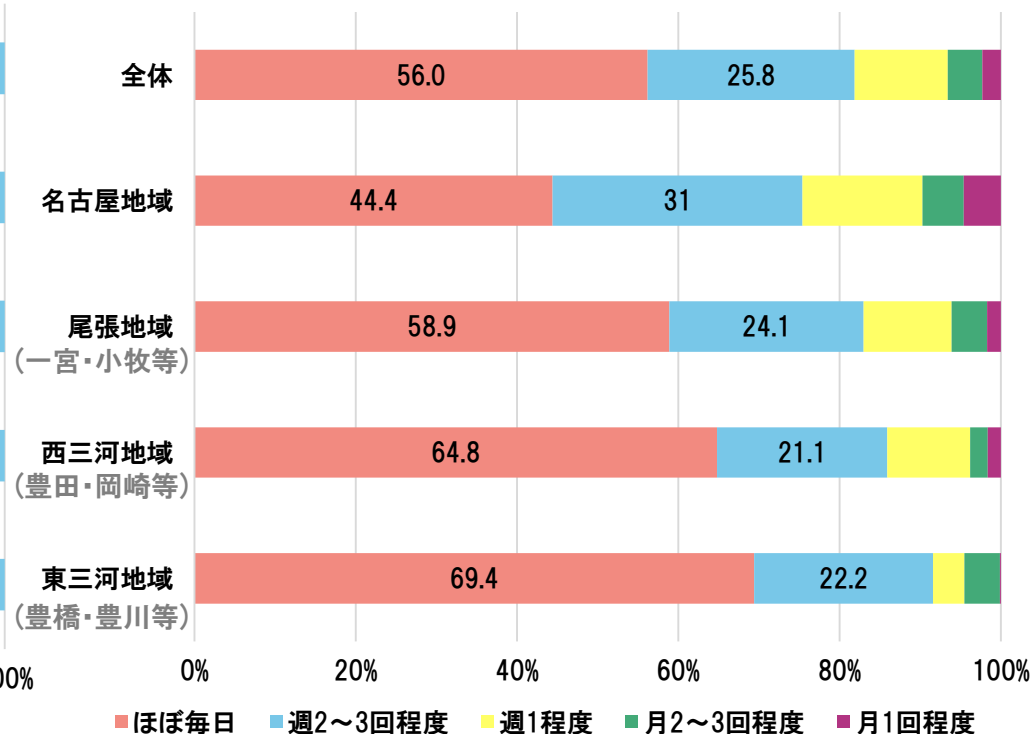
愛知県の自動車保有率は、98%以上！

通勤・通学、営業車、ドライブ、お買い物。様々なシチュエーションのクルマの中で、ラジオは聴かれています。
だから、**愛知県のラジオは、東京や大阪と比べて圧倒的強い**のです。

自動車保有率



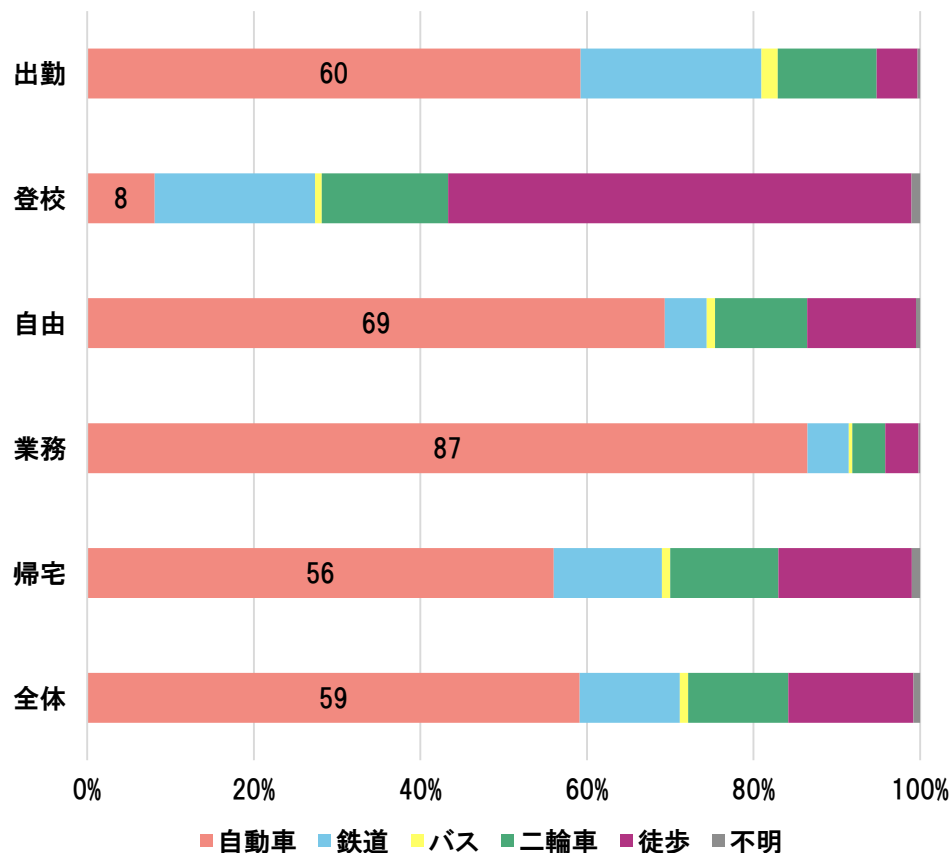
自動車使用頻度



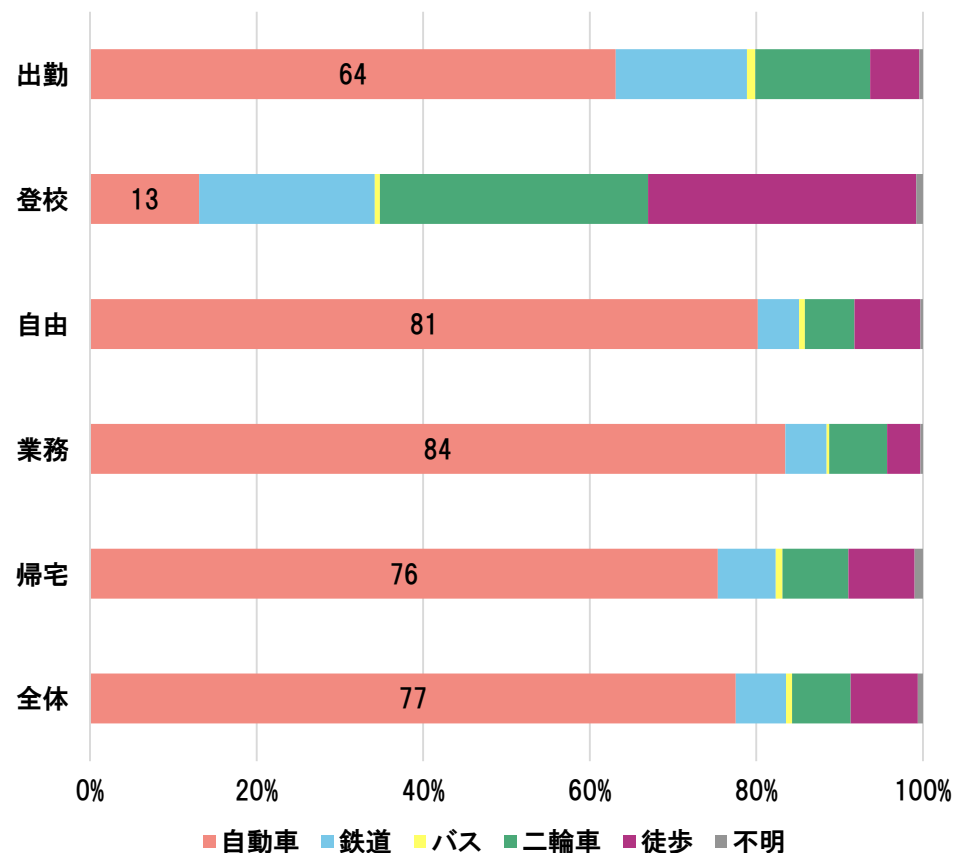
東海地区の“通勤”は60%がクルマ！

平日と日曜日を比較すると、業務目的を除いて、日曜日の方が、自動車利用が大きくなる傾向。

平日



日曜日



◆東海地区のクルマの利用者、運転免許保有者

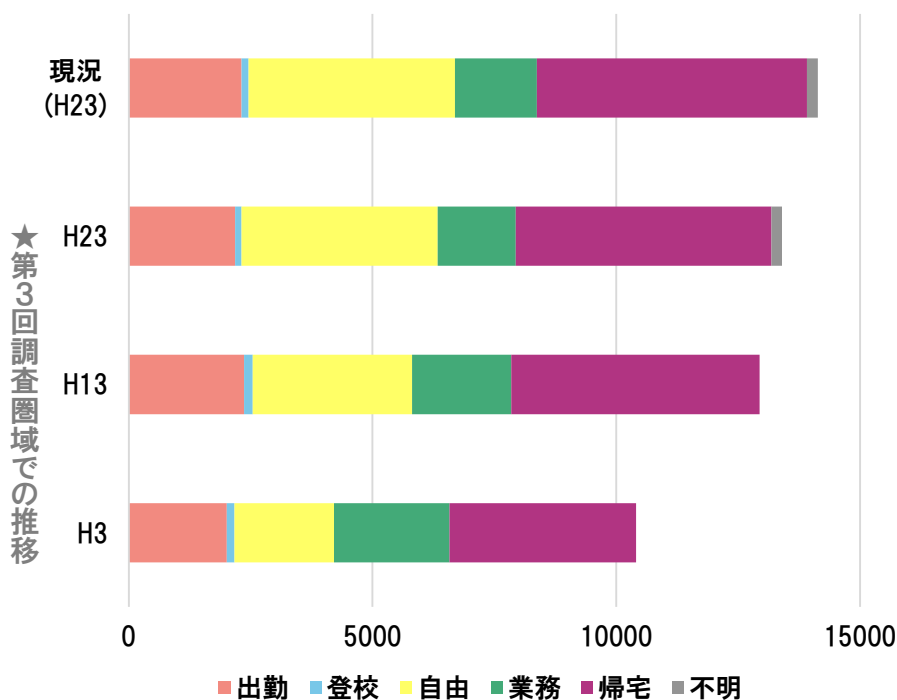
東海地区では、“クルマの利用者”も “運転免許保有者も”増え続けています

自動車利用トリップ数は、過去20年間で約1.3倍に増加しています。

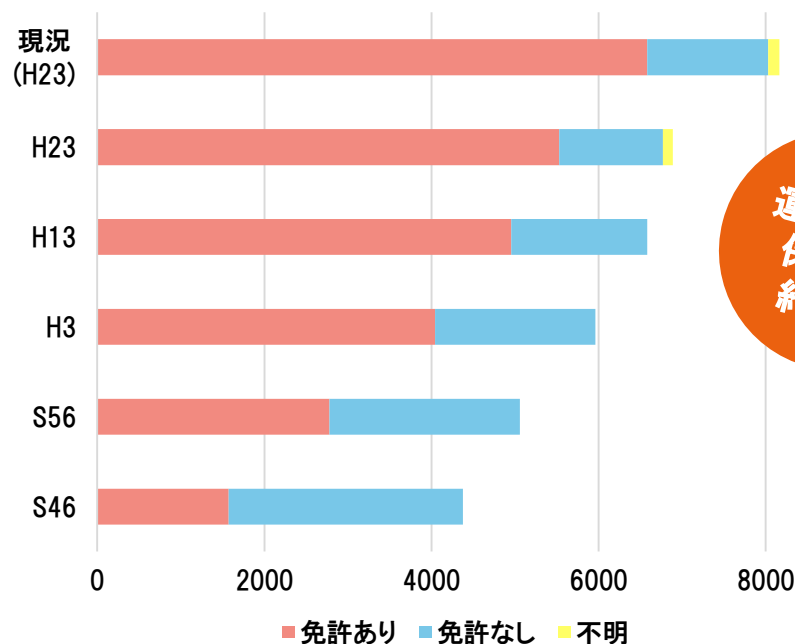
目的別にみると、業務目的が減少しているのに対し、自由目的は、過去20年間で約2倍と大幅に増加しています。

運転免許保有者は、18歳以上人口の約81%を占め、運転免許保有人口は30年前に比べて、約2倍に増加しています。

自動車利用のトリップの目的別構成比



運転免許保有人口 (パーソントリップ調査推計値)

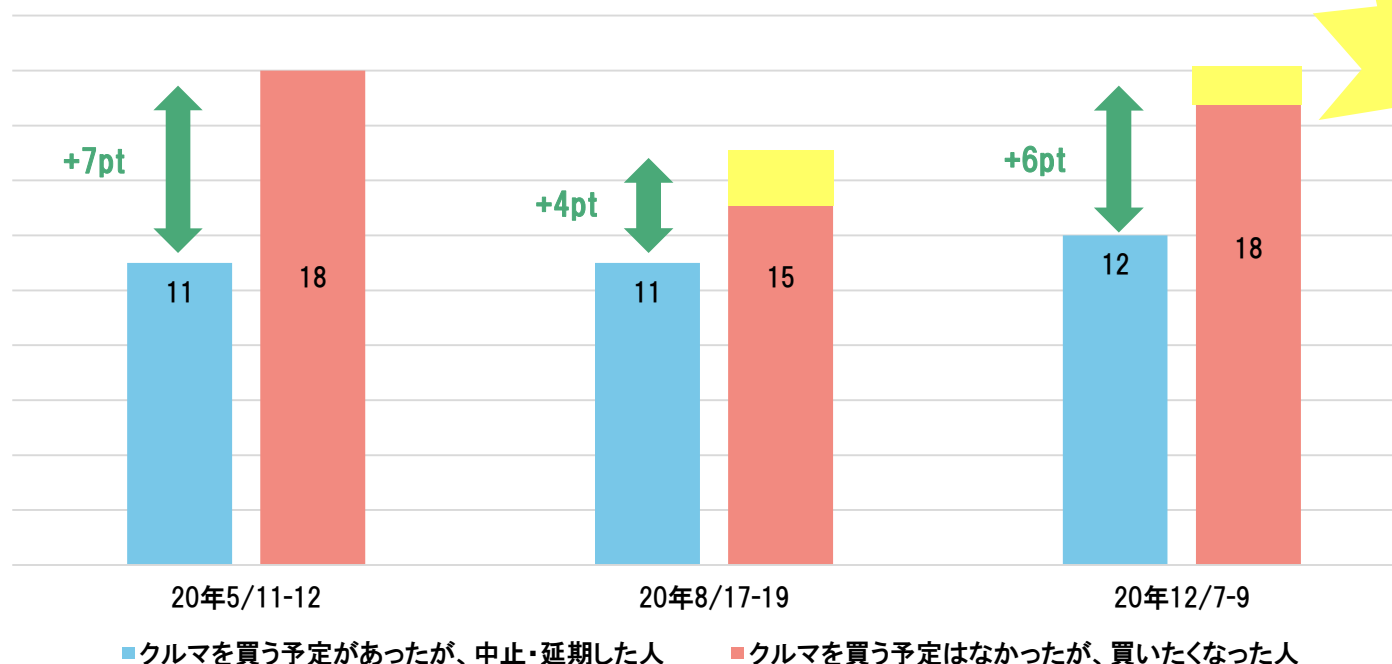


運転免許
保有率
約81%

◆コロナ禍の影響によるクルマ購入意識の変化(全国)

コロナ禍で「購入予定がなかったが、クルマを買いたくなくなった人(18%)」は、「購入予定はあったが、買うのを中止・延期した人(12%)」を引き続き上回っており、**クルマの購入意識は高い**といえる。また、「クルマを買いたくなくなった人」のうち、9%の人が実際にクルマを購入。クルマ選びについても、「経済的な負担の軽さ」に加え、「趣味に対応」や「何にでも使える」と多用途性を重視。「魅力を感じるクルマ」は、「何でもこなせる」「実用的」「シンプルな外観」など、フレキシブルで使いやすいクルマの人気の高まっている。

コロナ禍の影響によるクルマ購入意識の変化



買いたくなくなった人のうち
9%が
実際にクルマを購入!